

未交付は八四二人います。公平性を確保するため未交付者には、通知を出して市の窓口に来てもらって発行してあります。

精神障がい者の仕事の確保

問 仕事や生活相談など精神保健福祉士一人では大変。
答 保健士など三人で対応しています。年一回ハローワーク雇用相談があり、昨年二十二名の就職が決定しました。

精神障がい者への支援

問 精神障害者の生活・就労・訪問支援の拠点として、場所の確保だけではなく専任職員

を配置できる財政支援と、関係者団体任せでなく、市の施策として位置づける考え方は、**答** とりあえず拠点づくりをしました。今後の人員体制は必要と考えます。

障がい者の利便性を図れ

問 障害者自立支援法施行を見据え、県の重度障害者支援を活用して、利便性を図るべきではないか。また、移動介護にも配慮がほしい。
答 全身性介護人派遣については県補助もあり、自立支援法の対応とあわせ前向きに検討します。移動サービスでは社会参加を保障する観点から進めたいと思います。

保育園の制度統一

問 民間保育園は市の保育行政を担うパートナーである。旧市町での位置づけが違ったようだが、同じ市で公立か民間か、地域がどこかで子どもへの格差があつてはならない。今後どうするのか。
答 過去の歴史もあり、考え方も違います。補助金も早急

に制度を統一し、同じにしていきたい。

ケアマネージャーへの意見、苦情は

問 ケアマネージャーに対する意見、苦情はあつたか。
答 福祉用具の購入勧誘の問題と、調査内容について苦情がありました。事実確認はできませんでした。

子育てに真つ直ぐ真剣に



教育

発達障がい児への対応は

問 生徒指導支援員を配置し、研修会も開催するなど対応が取られているが、個人対応するには十分ではない。一層の充実を図るために通級指導教室の設置が必要では。
答 通級指導教室の設置は考えていません。学校全体の共通理解になるよう生徒指導支援員、支援教育コーディネーター等と連携し、個別的・弾力的に支援を図っていききたい。

中学校の通学区問題

問 部活動を理由に通学区の変更ができるようになったとの通知が出たが、保護者の疑問や地域への説明が十分されていないのでは。
答 地域との関係は重要で、十分にPRします。

学校の木質化

問 学校の木質化の効果が見直されている。子どもたちが落ち着ける場所として保健室

一般質問

や図書室等を木質化していく考えはあるか。

答 学校全体では費用が高くなりますが、保健室、図書室等一部であれば可能な範囲で実施したい。全体の計画については十八年度で見直していきたい。

食育への取り組みは

問 学校における食育の取り組みは。
答 社会科の授業や総合的な学習の時間に、地元の農家の協力を得て田畑で作物を育て収穫し、調理実習をするなど、地元の食育について考えを深めています。また、昼の放送で給食献立の説明、子どもたちのリクエスト給食、交歓給食、バイキング給食、給食の標語づくり、残さず食べることを、給食をつくってくれる方に感謝する心を育てる集会活動や保護者を対象とした学校給食を通して食育の理解をしていただいたり、保健だよりで食の大切さを家庭に伝えたりしています。

庭のトイレも洋式が多い。学校のトイレも計画的に改修されてきているが、今後も継続して改修していく考えは。
答 トイレ改修は優先的に進めたい。しかし、補助制度が変更されたこともあり、年度整備計画は見直していきます。

学校給食は地産地消で

問 学校給食に地産地消をより取り入れ、残飯を減量し、給食費の未払いを少なく、郷土色を取り入れスローフードを進めてほしい。
答 地産地消をより進め、ま

校舎のガラス対策

問 耐震補強工事をした校舎でもガラスの安全対策がされていないので、ガラスの補強をしないと危険ではないか。災害で窓ガラスが壊れた校舎は、風雨が入って避難場所として不適ではないか。
答 校舎のガラスの危険性は認識しています。今後危険なガラスへの対策を検討していきたい。

障がい者を支え合う体制づくり

問 障害が正しく理解されていないために誤解が生じ、対人関係が悪化する。家庭児童相談室で相談を受けるだけでなく、地域で支え合えるよう学習会や講演会の実施を。
答 連携を取り対応し、要請があれば検討します。

栄養教諭の配置

問 栄養教諭の配置につ



学校の給食

通学路の安全対策

問 旧大井（仮称）第七小通学路整備の一環として、セイコー付近から駐車場隅切り、コスモマンションを登った信号機の設置等、安全対策をすべきと考えるがどうか。
答 二十年開校をめぐり、市としてできるものから整備していきたい。

■小高時男
①消費生活センターの充実②防犯カメラの設置③市営住宅拡充の考えは④職員配置及び職員の職場意識について

■足立志津子
①上野台周辺整備（上野台A道路、福岡中学脇の歩道拡幅）②住宅リフォーム助成制度創設③男女共同参画計画

■渡辺利文
①遊休農地のホリコリ対策と緑肥化を
②学園町会地域に公園の設置を
③富士見有料道路の無料化実施を

■石山皓一郎
①西口再開発事業とまちづくりについて
②介護保険事業について
③野沢裕司

■鈴木啓太郎
①新市の環境基本計画をどのように作っていくのか②障害者自立支援法施行にあたって利用しやすい仕組みを

■塚越洋一
①川越街道西側地域の道路拡幅②非核平和都市宣言と国民保護計画③部活動と仕事確保④再資源化逆行のPSE法

■山川寿美江
①介護保険制度（保険料引き下げ・高齢者福祉）②精神障がい者の生活支援と仕事確保③再資源化逆行のPSE法

■伊藤美枝子
①市民の健康と長寿のためにプール施設と運動指導室の充実拡大を
②目的に応じた機能訓練施設の建設は

■高野正得
①ふじみ野市将来構想（農業振興について・関越西側の整備は・人事配置は）

■民部佳代
①民間保育園の積極的活用は②大井地区に子どもが集まれる場所を早急に
③実効性のある行財政運営の計画を

■松尾勝一
①東入間医師会館、所在地を拡張し、新型ウイルス対策や介護予防等に活用できる施設をつくるべきでは

■岩崎公夫
①国民健康保険証について②北野・藤間陸橋をスロープにかけ替えて③上野台団地そばの県道拡幅と定周式信号機

問 生活様式の変化により家

学校トイレ改修の継続を